



RDA講習会 in Fukuoka

英米目録規則 (Anglo-American Cataloguing Rules) は「AACR3」に改訂されるのではなく、新たなFRBR, FRAD, FRASADの概念モデルを基に、2010年にまったく新しい枠組みのRDA (Resource Description & Access) として刊行されました。すでにLC (Library of Congress), National Library of Medicine, British Library, Library & Archives Canada, Deutsche Nationalbibliothek, National Library of Australiaでは2013年4月からRDA準拠に変わっています。日本でも国立国会図書館での洋書における採用が検討され、国際標準の動向として、図書館員はRDAとはどのようなものかを知っておく必要があります。しかし、AACRやNCRとは構成が異なり、予備知識なく理解するのは容易ではありません。

IAAL (大学図書館支援機構) では、2012年12月から2013年5月にかけて、図書館現場の目録実務担当者向けのRDA講習会を東京で開催し、毎回全国から100人以上の参加者がありました。東京以外での開催の要望も多く寄せられ、丸善株式会社との共催で「RDA講習会in福岡」を実施する運びとなりました。3回連続講座として東京で実施した内容を、2回にして行います。

第1回
2013/09/07

プロローグ：RDAはどのようなものか
RDAをカタログガーの視点で読む①関連の記録

第2回
2013/10/05

RDAをカタログガーの視点で読む②属性の記録

時間

13:00-16:00

場所

JR博多駅ビル9F

JR博多シティ会議室3

参加費(各回)

**会員：2,000円
一般：3,000円**

定員(40名)

定員になり次第、締切らせていただきます。

申込み方法

下記の項目をメールで yuka.abe@maruzen.co.jp 宛お送りください。

①お名前 ②ご所属 ③連絡先(電話番号) ④参加回(第1回/第2回) ⑤IAAL会員(団体会員の場合は団体名)/非会員

主催：丸善株式会社 図書館サービス事業部 九州センター TEL: 092-561-1831 担当：安部 E-mail: yuka.abe@maruzen.co.jp

共催：NPO法人大学図書館支援機構 〒170-0004 東京都豊島区北大塚 1-19-12 6F TEL: 03-5961-3401 E-mail: info@iaal.jp

ホームページ：www.iaal.jp/rda/fukuoka/fukuokainfo.html